

町民の声

ありもと ぜんいちろう
有本 善一郎さん

上川

最近よく耳にする昨今の少子化は、政府が異次元の対策を発するほど深刻な状況となっています。人口減少だけは急激な回復が見込まれないため、那須町もより早く独自の対策を構築するなど対応に当たってほしいと思います。

若い人たちが集まりやすい魅力ある町づくり。住まいを構え安心して子育てができる環境づくり。通勤・通学等、交通利便性の良さ。これらを含めた住みやすさが未来の那須町を豊かにする大切な要素だと考えます。

那須町の希望ある未来を想像し、議会でも今すべき事を考え行動することが重要なのではないかと思います。



傍聴席

あくつ あやこ
阿久津 紗子さん

音羽町1

初めて座る、議場の傍聴席。

恥ずかしながらこの年になって初めて町議会を傍聴する気になったのは、興味を惹かれる議員の方が現れたからです。

新人の最年少女性議員。彼女の一般質問での質疑を聞いていると、新人らしい初々しさの中にもまずは自分に出来ることからしっかり取り組みたい、という意志が感じられ、終始柔らかな雰囲気のまま質疑を終えました。

答弁する側にも時折笑顔が混じり、それが傍聴する側にも優しく、内容をとても分かりやすく感じさせてくれました。

議会らしさやルールというものがあるのでしょうが、不必要な緊張感やせめぎ合いは質疑の内容を聞きづらくするばかりだと個人的には思います。

もっと聞きたいためと思わせてくれる"推しの議員"ができたことで、他の議員の方はどんな質疑をするのだろうと自然と興味が湧いてきました。

議員活動の内容だけでなく、議員の皆さんの個性や人となりを知る場が多くあれば、そこから町議会、町政への興味を持ってもらうきっかけの一つになるのではと思います。



編集室

任期満了に伴う町議会議員選挙が2月に執行され、新体制による議会がスタートしました。広報特別委員会も新人議員3名を含む5名体制で、今後2年間議会だよりの編集作業を行っていくこととなりましたのでよろしくお願ひいたします。読みやすい紙面づくりに取組んでまいりますので、議会だよりを通して議会をより身近に感じていただければ幸いです。

関 幸夫

表紙の紹介

春のやわらかな陽ざしの中、黒田原第一保育園にお邪魔しました。園庭で元気にお友達と遊ぶ子どもたちは、キラキラと輝いていました。

スマートフォンやタブレット端末からなすまち議会だよりを読むことができます

TOCHIGI ebooks
(栃木イーブックス)



議員の寄付行為の禁止について

公職選挙法の規定により、議員が金品を贈る寄付、地域への催し物への寄付や差し入れをすることは禁止されています。

また、議員に対し、寄付を勧誘、また要求することも禁止されています。皆さまのご理解をお願いいたします。

マチイロ



本紙はボランティアの協力により音訳版を作成しています。詳しくは議会事務局までお問合せください。